

<b>カフェンストロール・ダイムロン・メタゾスルフロン剤 月光 (1キロ粒剤 / ジャンボ / フロアブル)</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日産 <b>原体メーカー：</b> エス・ディー・エス、エス・ディー・エス、日産
<b>成分：</b> カフェンストロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕 ……3.0% (粒剤), 7.5% (ジャンボ), 5.4% (フロアブル) ダイムロン〔尿素系〕 ……15.0% (粒剤), 37.5% (ジャンボ), 30.0% (フロアブル) メタゾスルフロン〔スルホニルウレア系〕 ……1.0% (粒剤), 2.5% (ジャンボ), 2.0% (フロアブル)	<b>性状：</b> 類白色細粒 (粒剤) 淡褐色細粒 水溶性パック入り 1パック40g (ジャンボ) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】…………… 〈共通〉

- ホタルイやクログワイなど多年生雑草にも卓効を示す一発処理除草剤。
- 多年生雑草の塊茎形成も抑制、翌年の発生要因を減らすことが可能。
- ノビエへの残効に優れる。
- 1キロ粒剤は田植同時散布も可能。
- 有効成分の特性は、参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ3葉期までに時期を失しないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期		
	粒剤	ジャンボ	フロアブル
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ	3葉期まで		
ヘラオモダカ	2葉期まで		3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生始期まで		
オモダカ クログワイ	発生始期まで		
コウキヤガラ	—		草丈20cmまで
シズイ	草丈3cmまで		

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイに対しては、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用。

### 【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物 (水稲) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物 (いぐさ、れんこん、せり、くわい) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

#### 〈粒剤〉

- 直播水稲に使用する場合は、薬害をさけるため稲の2葉期以降に使用し、稲の根が露出している時の使用はさける。

#### 〈ジャンボ〉

- 本剤は小包装 (パック) のまま10a当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れる。
- 散布時は圃場の水深を5cm以上にして実施する。

### 【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- 魚類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- 藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

#### 〈粒剤・フロアブル〉

- 無人ヘリコプター散布及び滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散布・滴下に関する注意事項を参照。

# 【適用と使用方法】 .....

## ①月光 1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ シズイ	移植時	1 kg	田植同時散布機 で施用	1 回※
		移植直後～ ノビエ3 葉期 但し、移植後30日まで			
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲2 葉期～ ノビエ3 葉期 但し、収穫90日前まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	

※カフェンストロールを含む農薬の総使用回数：1 回

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：移植水稲は3 回以内(育苗箱散布は1 回以内、本田では2 回以内)、  
直播水稲は2 回以内

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

## ②月光ジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ シズイ	移植後3 日～ ノビエ3 葉期 但し、 移植後30日まで	小包装(パック) 10 個 (400g)	水田に小包装 (パック) のま ま投げ入れる。	1 回※

※カフェンストロールを含む農薬の総使用回数：1 回

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：3 回以内 (育苗箱散布は1 回以内、本田では2 回以内)

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

### ③月光フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	500 ml	原液湛水散布又は 無人ヘリコプター による滴下	1回※

※カフェンストロールを含む農薬の総使用回数：1回

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：3回以内（育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内